

## 特集号「塑性加工の見える化と金型への工学的検討」の原稿募集

本誌「塑性と加工」平成 29 年 10 月号（58 巻，681 号）では，標記の特集号を企画しております．金型はものづくりにおけるマザーツールであり，金型の良し悪しが製品の良・不良を支配するほど生産活動において極めて重要な位置を占めるものです．その重要性は誰もが認識しており，製品の目標品質を達成する，または加工メカニズムを解明するためには金型内で起きている現象の見える化は不可欠です．近年では様々な計測技術やコンピュータシミュレーションの発達に伴い，金型内の現象を評価する試みが多くされており，その成果を活用した型造りと生産加工技術の高度化を達成した事例は多いと思います．このような成功事例に共通するのは，金型内の現象を工学的視点から捉えて論理的に体系化できたことであるかと思われま

す．本特集号では，金型内で起きている現象と加工特性の関係について紹介を予定しています．塑性加工のみならず，射出成形やダイカストを含めた広範囲の金型を対象として，金型内の現象を丸見えにする計測技術，金型の学理を解き明かすシミュレーション技術およびナノ精度を極める高度金型技術について，皆様の最近の研究・開発の成果を会員の皆様に情報発信したいと思っております．様々な観点からの本テーマへの積極的なご投稿を心よりお待ちしております．

なお，勝手ながら原稿の採否は編集委員会・校閲運営委員会にご一任くださいますようお願い申し上げます．

原稿募集：論文，総説論文，速報論文，資料

申込締切：平成 28 年 11 月 30 日(水)

“塑性加工の見える化と金型への工学的検討”と題し，原稿種別，題目，著者名，連絡先，および 100 字程度の概要をご記入の上，E-mail または FAX にてお申し込みください．

投稿締切：平成 28 年 12 月 27 日(火)

【申込先】日本塑性加工学会編集委員会（担当：倉田）

E-mail: kurata@jstp.or.jp

FAX: 03-5733-3730